



患者の足浴を体験する参加者たち

患者と心が通うひととき

ふれあい看護体験に高校生7人参加

ふれあい看護体験は「看護の日」に当たる5月12日、国保西根病院で行われました。

今回の看護体験には、平館高校の女子生徒6人など7人が参加し、3班に分かれて手浴や足浴などを体験。参加者の工藤遥平さん（盛岡北高3年、駅前二区）は、「以前、兄が入院したときに担当した看護師の対応を見て、看護師を志すようになりました。実際に体験してやりがいがある仕事だと思い、ますます看護師になりたいという気持ちが強くなりました」と語りました。

広大な草地で健康な牛に

市営3牧野で本年度の放牧開始

市営の3牧野（上坊・七時雨・長久保）では、5月6日の上坊牧野を皮切りに、本年度の放牧を開始しました。市内各地の酪農家から運ばれた牛たちは、広大な草地に放たれると、草をはむなどのんびりと過ごしていました。

本年度の3牧野で預かる頭数はホルスタインや黒毛など約700頭。この日、上坊牧野に3頭を預けた畠山秀満さん（50歳、渋川開拓）は「病気にかからず、元気に育ててほしい」と願いました。



岩手山の麓でのんびりと過ごすホルスタイン（上坊牧野）

ボランティアで地域貢献

市建設協同組合が小中学校の校庭など整備

市建設協同組合（遠藤忠志理事長、51組合員）は、4月22日から5月16日にかけて、市内9小中学校の校庭整備などの奉仕作業を行いました。これは、地域に貢献するために同組合で毎年行っているものです。

寄木小学校（皆川洋子校長、児童98人）では5月9日、高橋重機（有）と（有）遠藤設備工業が校庭の周りの木の枝下しや剪定作業を実施。遠藤輝之さん（有）遠藤設備工業）は、「これからも子どもたちには、校庭で元気よく遊んでほしい」と語り、作業に汗を流しました。



危険箇所の枝下し作業などに汗を流す作業員



東北自動車道安代インターチェンジ前で交通安全を呼び掛ける安代中の生徒

交通事故ゼロを目指して

春の全国交通安全運動など事故防止活動

「星キラリ 自転車ピカリ 帰り道」をスローガンに5月11日から20日まで春の全国交通安全運動が展開されました。市内では、「交通事故ゼロを目指す日」の5月20日、岩手警察署や市内の交通安全関係団体のほか、安代中学校（山本京助校長、生徒84人）の生徒12人が国道282号沿いの3カ所でのぼり旗を持ち、通行中のドライバーへ交通安全を呼び掛ける「人垣作戦」を実施するなど、運動期間中さまざまな交通事故防止の啓発活動が行われました。

また、4～5月にかけては、市内小中学校や保育所などで交通安全教室が行われ、子どもたちは横断歩道を渡る際の安全確認や手の上げ方、自転車の正しい乗り方など交通マナーを学びました。



自転車の正しい乗り方を学びました（4月7日、西根第一中学校）

新緑のコース駆け抜ける

市民健康マラソン大会

市民健康マラソン大会（市体育協会主催）は5月15日、安代地区体育館前を発着点に行われました。

2・3・5キロ、ウォーキングの部の20種目に約100人が参加。沿道からの声援を背に、さわやかな風を受けながら、自分の目標とするタイムを目指し、新緑に囲まれたコースを駆け抜けました。

今大会では、2キロ40歳以上女子の部で川又ミドリさん（苗石田）が3年前に自らが樹立したタイムを35秒更新する8分15秒の大会新記録で優勝しました。



スタートの号砲とともに、勢いよくコースに飛び出す参加者

すなっぷギャラリー



「この日に開館20周年を迎えました」（4月23日、子ども図書館まつり）



「市長室の中はこうなってるんだ〜」（5月11日、寺田小3年が市役所を見学）



「みんなで地域から犯罪をなくしましょう」（5月11日、春の地域安全運動啓発活動）



「市環境基本計画策定へ14人に委嘱状交付」（5月16日、同計画策定検討委員へ委嘱状交付）



「岩手山を背に咲く一本桜」（5月18日、上坊牧野の一本桜）